

# 共時と創発

II

## 地域の魅力を世界とつなぐ信州発アートプログラム

「共時と創発」は、総合大学である信州大学の特色を生かした多様な教師陣の講座により、多角的な視点から地域と国内外の文化芸術交流の促進を目指すアートマネジメントプログラムです。

基礎講座・実践演習プログラムを通して、改めて地域の魅力を知り、学び、そしてインドネシアとの国際交流企画であるダンスオペラ「Gandahri」のための舞台作りを体験・実践していただきます。  
〈信州発〉だからこそ、文化芸術施設の秘めた可能性ならびに独自のアートマネジメントの一旦に触れてください。

総合プロデューサー 北村明子(信州大学人文学部准教授)

### 【講座主旨】

文化芸術施設が数多く存在する長野県において、アートマネジメントに興味がある方、文化施設スタッフや文化行政関係者などの文化芸術活動を促進する人材に対し、以下のような課題から下記プログラムを構成します。

#### 課題

- ◎ 地域文化・マインド、経営・企画力
- ◎ 国際的視点からの専門知識・技能の養成
- ◎ 地域の個性を生かした独創的で多様な文化芸術活動の創発

### 【基礎講座】レクチャー

総合大学のもつ研究領域を生かし、アートマネジメントに求められる知見において分野を横断するカリキュラムを実施します。

### 【基礎講座受講資格】

特に、長野県の文化芸術施設関係者、文化芸術活動団体・個人、アートマネジメントにご興味ある方

18歳以上(学歴・経験の有無は問いません。全日程参加できることを前提としますが、各講座ごとの参加も可能です)

※全講座からアイデアのヒントを得た「実践演習プログラム」を茅野市民館と共同で行います。「実践演習プログラム」のイベントについては、一般の方も参加できます。

### 基礎講座 1 地域文化・マインド

#### ガイダンス:地域の文化芸術マネジメント レクチャー

鳥山香織  
(産学官・社会連携推進機構 助教授)

林 宣伶  
(産学官・社会連携推進機構 助教授)

金井 直  
(人文学部 准教授)

5月14日(水) 18:30~20:00  
茅野市民館 アトリエ

### 基礎講座 2 地域文化・マインド

#### 長野県の文化祭礼 ~神から人へ レクチャー

笹本正治  
(地域戦略センター長/  
人文学部 教授 / 副学長)

5月28日(水) 19:00~20:00  
まつもと市民芸術館  
スタジオ2

松本市深志3丁目10-1  
Tel. 0263-33-3800

### 基礎講座 3 経営・企画

#### 地域ブランドから文化芸術を考える レクチャー

林 靖人(地域戦略センター 准教授)

6月11日(水) 19:00~20:00  
信州大学 旭総合研究棟  
9階 修士講義室

松本市旭3丁目1-1  
Tel. 0263-37-3530

### 基礎講座 4 経営・企画

#### アートと社会の関係 ~地域コミュニティと国際プロジェクト レクチャー

小野晋司  
(青山劇場・青山円形劇場 プロデューサー)

鳥山香織  
(産学官・社会連携推進機構 助教授)

7月16日(水) 18:30~20:30  
茅野市民館 アトリエ

### 基礎講座 5 実践演習

#### インドネシア×日本 国際共同制作企画 ダンスオペラ「Gandahri」ワーク・イン・プログレス

#### レクチャー

創作現場を見学しながらの、臨場感あふれるレクチャーです。

瀧本麻璃英(「共時と創発」制作)

7月20日(日) 19:00~20:00  
茅野市民館 マルチホール

### 基礎講座 6 実践演習

#### 茅野市民館「アート楽しみ隊」 アートイベント企画・制作

#### アフタートークセッション

ダンスオペラの創作プロセス実演公開後、作品の構想や国際的なアートマネジメントについてのアフタートークセッションを行います。詳細は右ページ参照。

7月21日(月・祝) 18:00~(予定)  
茅野市民館 マルチホール

### 実践演習プログラム

#### 茅野市民館「アート楽しみ隊」 アートイベント企画・制作

本プログラムのメイン会場となる茅野市民館を拠点に市民が中心となってさまざまな活動を展開している「アート楽しみ隊」のメンバーと、講座参加者を交え、講座からアイデアのヒントを得たアートイベントをゼロから実際に立ち上げていきます。

#### 第1回 準備

9月上旬 茅野市民館

#### 第2回 イベント本番

10月26日(日) 茅野市民館



アート楽しみ隊 vol.8より

### 実践演習プログラム

#### 2014年12月にインドネシアで世界初演するダンスオペラの創作プロセスを劇場発表形式にて実演公開。

※ワーク・イン・プログレスは、舞台完成前の創作プロセスを公開し、作品構想をご紹介するとともに、鑑賞者からのフィードバックを得ていく発表形式です。

※講座に参加されていない一般の方もご鑑賞いただけます。



写真は日本・インドネシアの国際交流制作企画「To Belong」(2013~14)より

## ふりつもる叙事詩のタイム Gandahri Time of Epics falls and piles.

インドネシア×日本 国際共同制作企画 ダンスオペラ「Gandahri」ワーク・イン・プログレス

【作曲】トニー・プラボウォ 【演出】山田 咲 【作曲・編曲・サウンドデザイン】横山裕章 【衣裳】ようさん工房

【演出アドバイザー】ユディ・アフマッド・タジュディン 【総合監督・振付】北村明子

【テクニカルディレクター】関口裕二(balance.inc. DESIGN)

【出演】大手可奈、Rianto、西山友貴、川合ロン / 井村昂、遠藤良子、駒田大輔 / ダナン・パムカス、ルルク・アリ

【協力】公益財団法人セゾン文化財団 【後援】イベントナガノ

7/21(月・祝) 17:00開演 開場は開演の30分前

会場 茅野市民館 マルチホール

入場料 ¥1,000

【ご予約】E-mail kyouji.2014@gmail.com ☎0263-37-3530 (受付時間 平日8:30~17:00)

【チケットお問合せ】茅野市民館 ☎0266-82-8222(受付時間 9:00~20:00 / 火曜休館)

【WEBチケット取扱い】イベントナガノ <https://www.event-nagano.net/>

## 「語り手よ、あなたはいったい誰ですか？」

遠い遠い昔から語り継がれてきた壮大な叙事詩マハーバーラタ。戦争、恋愛、家族問題、没落と繁栄……

約800年にわたって積み重ねられてきた歴史や伝承のさまざまは、聖書の4倍という長さを誇る。そこには人間界で起こるあらゆることが記されていると言われる。

近づきがたく、堅牢な巨大建築のようなこの叙事詩は、しかし、数えきれない人々に語り継がれ、聞かれることで、時空を超えていま私たちのところへやってきた。

そして同じように、この茅野の大地の歴史も人々に語られることで、いま、この足下までつながっているのだ。

この数知れない語り手たちを舞台の上に呼びよせ、出会わせよう。ダンサーの身体に、俳優の言葉に、彼らは自在に現れるだろう。彼らに導かれいくつもの時空を旅しよう。見ることで演じることでこの大地が耕され、より豊かになることを願って。

### 基礎講座 6

#### アフタートークセッション

【出演】トニー・プラボウォ、ユディ・アフマッド・タジュディン、山田 咲、北村明子

国際共同制作舞台作品における創作・制作プロセスや国際的なアートマネジメント、インドネシアなどアジアの劇場シーン(劇場と地域のコミュニティー)について、作曲家、演出家、芸術監督、プロデューサーと多様な役割をこなす招聘講師陣が語ります。



【作曲】  
トニー・プラボウォ  
Tony Prabowo

1956年インドネシア東ジャワ州マラン生まれ。インドネシアでもっとも有名な指揮者の一人でもある。西洋スタイルを伴う作品に加えて、伝統的なインドネシア音楽家たちと、独自の現代音楽作品を創作。1998年、ニューヨーク・インターナショナル・フェスティバルでソロモンの子どもの儀式にまつわる音楽を作曲し、ジャカルタ・アートセンターでは設立者として実験的音楽を創作。振付家、ビジュアルアーティスト、詩人、劇場プロデューサーや映画監督などと数多くのコラボレーションを展開し、その作品は国内外の舞台上で広く賞賛されている。『To Belong』シリーズの立ち上げから北村明子の協力者でもある。



【演出】  
山田 咲 Saki Yamada

1980年東京生まれ。2002年慶應義塾大学文学部哲学科美学美術史学専攻卒業。2008年東京芸術大学大学院映像研究科監督領域卒業。学部在学中より映像制作を始める。物語映画、ファッションムービー、実験映像、コマーシャルフィルム、舞台映像と多くのジャンルの作品を演出。劇場公開作品は映画『夕映え少女「イタリアの歌」』、映画『アンナの物語』、映画『タッチミー』。2013年より北村明子のもとでドラマトウグとして舞台制作に関わる。最近は複数の時空を重ねることで、別な物語を紡ぎ出す独特の時間表現を舞台や映像で追求している。



【作曲・編曲・サウンドデザイン】  
横山裕章 Hiroaki Yokoyama

米国テキサス州生まれ。幼少時代はオランダで過ごす。5歳よりピアノを始め、クラシック音楽を軸に、POPS、Jazz、HIP HOPなどジャンルにとらわれず幅広く影響を受ける。高校1年でポーランド国立クラフ室内管弦楽団のピアノオーデションを受け、見事通過。ワルシャワでの公演で共演する。東京音楽大学作曲科(映画放送コース)を卒業。現在では、CM・映画・テレビ・舞台などの音楽制作の他、ゆず、たむらばん、栗山千明、星野源、May'nなどにアレンジやプロデュース、キーボードで参加。クリエイター集団aqehsprings所属。



【演出アドバイザー】  
ユディ・アフマッド・タジュディン  
Yudi Ahmad Tajudin

拠点はジョグジャカルタ、シアターガラシの創立メンバー、芸術監督。演出家、俳優。彼のパフォーマンス・アートワークはインドネシア、シンガポール、ドイツ、日本など国際的な舞台上で上演されている。演劇、ビジュアルアーツ、音楽、現代オペラなどジャンルを超えた数多くのアーティストたちと共同作業を展開。2006年、テンポ誌におけるディレクター・オブ・ザ・イヤーに選ばれ、2011~2012年秋から冬にかけて6ヶ月間、ACCグラントを得てニューヨークの演劇シーンをリサーチ。2013年には静岡SPAC静岡舞台芸術センターにて「サーカス物語」を演出。同年、振付家・北村明子との共同制作企画「To Belong」プロジェクトに参加。



【総合監督・振付】  
北村明子 Akiko Kitamura

振付家・ダンサー。信州大学人文学部准教授。早稲田大学入学後、ダンスカンパニー「レニ・パッソ」を結成。2003年「Enact Oneself」が、The Independent Weekly紙、ダンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれたほか、代表作「finks」が、モンリオーール HOUR紙、05年ベストダンス作品賞を受賞。海外のダンスカンパニーや、演劇、映画、オペラなど他ジャンルへの振付も意欲的に行っている。また近年は、インドネシアの伝統舞術を通して、インドネシアの伝統舞踊に興味を抱き、現地アーティストと交流した「To Belong」シリーズを展開。2013年には平成25年度文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業「往來と創発」の総合プロデューサーも務めた。

受講申し込みはこちら: <http://chino-orai.com/> より「基礎講座」>「申し込みフォーム」

お問合せ: 信州大学 産学官・社会連携推進機構 リサーチアドミニストレーション室(担当:鳥山) Tel.0263-37-3530 Email: kyouji.2014@gmail.com

The place where every community member takes a leading role.

茅野市民館は、地域に暮らす市民一人ひとりが、  
それぞれに大切な役割をもって育んでいる「市民の場」です。

構想段階から市民が直接参加し、  
2005年に開館した文化複合施設「茅野市民館」。  
市民主導により、人からまちへ“つながり、ひろがる”  
地域文化の創造を推進しています。



#### 茅野市民館

茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

<http://www.chinoshiminkan.jp/>

Facebook: chinoshiminkan

Twitter: @chinoshiminkan

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

Tel.0266-82-8222 Fax.0266-82-8223 (受付時間9:00~20:00)

休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合その直後の休日でない日)

年末年始(12/29~1/3)

開館時間 午前9時~午後10時

アクセス 電車: JR中央本線・茅野駅下車、東口直結

車: 中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

総合アドバイザー: 小野晋司(青山劇場・青山円形劇場 プロデューサー) 制作代表: 瀧本麻璃英  
制作: 鳥山香織・林 宣鈴(信州大学産学官・社会連携推進機構 助教) / 山内純子 広報: 今井浩一(Tengawa.)  
公式ホームページ制作: 金子真澄・戸谷 勲(スプーン&カンパニー) 宣伝美術: 柳沼博雅(GOAT)  
総合プロデューサー: 北村明子(信州大学人文学部准教授)

主催: 信州大学(人文学部・産学官・社会連携推進機構) 共同主催: 茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

連携: まつもと市民芸術館 YAYASAN TAUTSENI

協力: 信州大学地域連携センター

お問合せ: 信州大学 産学官・社会連携推進機構 リサーチアドミニストレーション室(担当:鳥山) 0263-37-3530

大学から



平成26年度大学を活用した文化芸術推進事業

# 共時 と 創発

信州型舞台芸術マネジメント教育プログラムⅡ

地域の魅力を世界とつなぐ信州発アートプログラム

ふりつもる叙事詩のタイム Gandahri *Time of Epics falls and piles.*

—インドネシア×日本 国際共同制作企画 ダンスオペラ「Gandahri」ワーク・イン・プログレス—

7/21(月・祝) 17:00開演(開場は開演の30分前) 茅野市民館 マルチホール